

英文学術誌「Island Arc」の最多ダウンロード賞を菅原研究者らが受賞しました (2011/8/24)

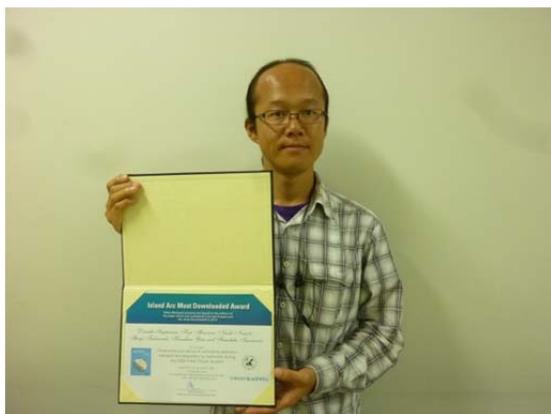
日本地質学会が刊行する英文学術誌「Island Arc」に掲載された当センターの菅原研究者や今村教授らの論文が、2010年「Island Arc Most Downloaded Award (最多ダウンロード賞)」を受賞しました。「Island Arc」は、日本地質学会をはじめとした地質関連学会の協力のもとに、現在や過去の海溝、島弧、陸弧、プレート収束域等の構造・運動・進化といった地球科学のテーマを対象とした英文誌です。最多ダウンロード賞は、過去5年間に英文誌に公表された論文のうち、過去1年で最もダウンロード数の多かった論文に対して、刊行機関であるWiley-Blackwell社から与えられる賞です。今回、受賞した菅原研究者らの論文は、2004年インド洋大津波で津波が来襲したタイ南西部沿岸域で、津波の発生前後で堆積物を採取し、本津波の海底での堆積作用の解明に迫ったものです。論文は、下記よりダウンロードすることができます。また、日本語で論文の要旨を解説するページもあります。

受賞論文

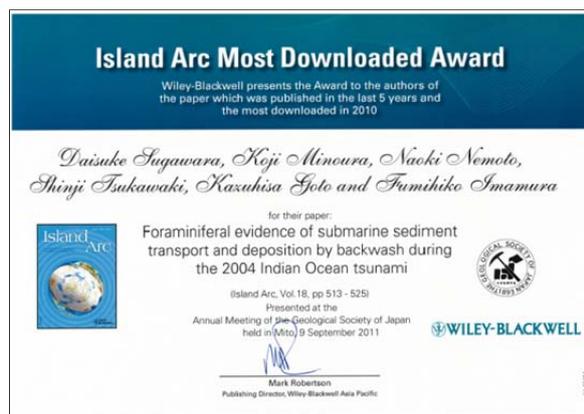
Sugawara, D., Minoura, K., Nemoto, N., Tsukawaki, S., Goto, K. and Imamura, F. (2009):
 Foraminiferal evidence of submarine sediment transport and deposition by backwash during the 2004 Indian Ocean tsunami. *Island Arc*, 18, 513-525
 (菅原大助, 箕浦幸治, 根本直樹, 塚脇真二, 後藤和久, 今村文彦: 有孔虫データに基づいた2004年インド洋大津波による海底堆積作用の解明)

論文ダウンロード URL : <http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1440-1738.2009.00677.x/pdf>

日本語要旨 URL : <http://www.geosociety.jp/publication/content0043.html> ※ページ下部



受賞した筆頭著者の菅原研究者



賞状